

HISTORY

独自の技術で日本の産業を黎明期から支えてきた光洋精工と豊田工機。
ジェイテクトとして一つになった今も、そのトップクラスの技術とモノづくりへの情熱は脈々と受け継がれ、
新たなナンバーワン、オンリーワンを生み出し続けています。

1921年(大正10年)
池田善一郎個人商店として、
光洋精工を大阪市に設立、
輸入ベアリングを販売後
生産に着手




1935年(昭和10年)
光洋精工株式会社に改組

1938年(昭和13年)
国分工場完成



1943年(昭和18年)
光洋精機、光重工業を
吸収合併し、高松工場、
東京工場となる

1958年(昭和33年)
米国に軸受の
販売会社設立



1960年(昭和35年)
ステアリングの開発・試作を開始

1961年(昭和36年)
光洋精工から
Koyoブランドの
工作機械を生産する
光洋機械工業を設立



1963年(昭和38年)
大阪ベアリング製造
(現ダイベア)と業務提携
徳島新工場完成

1975年(昭和50年)
米国でベアリングの生産を開始
引田工場(現香川工場)完成、
テーパローラーベアリングの
生産を開始

1987年(昭和62年)
光洋自動機を合併、
奈良工場、豊橋工場として
引き継ぐ



1988年(昭和63年)
世界初の
電動パワーステアリング
(EPS)を開発、生産



1990年(平成2年)
亀山工場完成
仏ルノー社のステアリング子会社
SMI社(現JEU)に資本参加、
技術援助契約を締結



1992年(平成4年)
インドSONA社に
資本参加



1995年(平成7年)
中国で軸受の生産を
開始



1998年(平成10年)
総合技術研究所完成
(奈良県橿原市)

Koyo

1920-30

1940-50


1960-70

1980


1990

TOYODA

1941年(昭和16年)
トヨタ自工から工機部門を
独立分業し、
豊田工機を設立



1955年(昭和30年)
仏ジャンドルン社と
技術提携し、円筒研削盤の
生産を開始
トランスファマシン
国産1号機完成



1965年(昭和40年)
トヨタブランドの
TOYODA研削盤を開発



岡崎工場完成

1968年(昭和43年)
パワーステアリングの生産を開始
マシニングセンタを開発

1972年(昭和47年)
汎用コントローラTOYOPUCを開発

1973年(昭和48年)
ブラジルに工作機械の
拠点を設立




1977年(昭和52年)
米国に
工作機械販売会社を設立



1980年(昭和55年)
自動車用等速ジョイントの
生産を開始

1986年(昭和61年)
マスタレスカム研削盤
を開発、生産



高浜工場完成
(現 田戸岬工場)

1996年(平成8年)
タイでステアリングの
生産を開始



1998年(平成10年)
4WD車用電子制御カップリング
ITCC生産開始


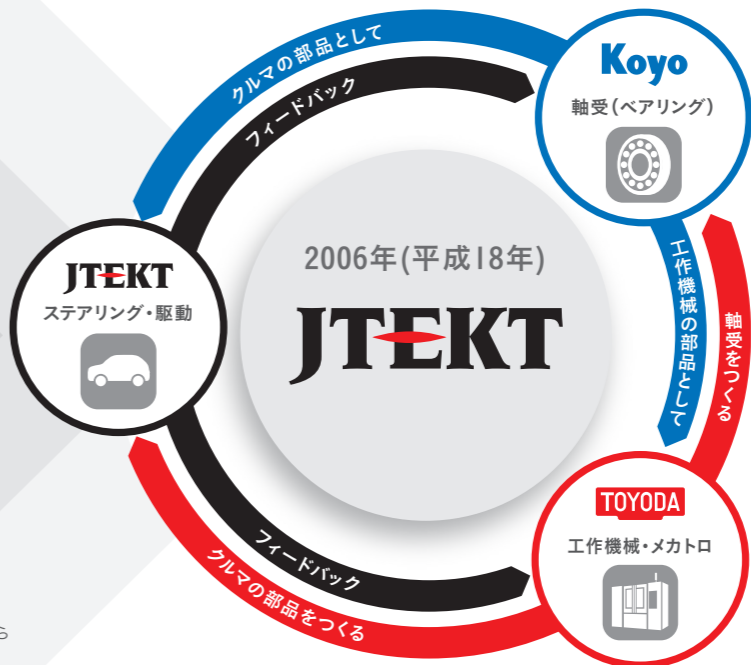


技術開発センター(花園)開設



2002年(平成14年)
EPSの開発・販売を行う
ファアーベスを設立

2003年(平成15年)
三井精機工業と
包括的業務提携
(工作機械分野)
ボッシュオートモーティブから
トルセン事業部門を買収
中国で自動車部品の
生産を開始
中国で工作機械の生産を行う
豊田工機大連を設立

その名に込めた思い。産業と、時代と心を動かす技術集団

"J"には光洋精工、豊田工機が結びついたというJoint、
社会に喜びを提供する企業でありたいという思いでJoy、
日本から最先端の技術やモノづくり力を発信し、日本に誇りを持ちたい
という思いを込めたJapan、という3つの意味があります。
"TEKT"には古代ギリシャ語で「卓越した技術を持つ者」を意味する
"Tekton"を短縮しています。

各事業のブランドロゴ

JTEKT 自動車部品
Koyo 軸受(ベアリング)
TOYODA 工作機械・メカトロ

自動車部品のJTEKTブランド、軸受のkoyoブランド、工作機械のTOYODAブランド。
3つのブランドが確かな技術で豊かな社会づくりに貢献しています。

- 2007年(平成19年)**
風力発電機用大型絶縁セラミック
軸受の開発・量産
- 2008年(平成20年)**
軽量低トルクハブユニット軸受開発
- 2009年(平成21年)**
米国ティムケン社のニードル軸受事業を買収
高級スポーツカー用トルク感応型
差動制限装置(トルセン)の開発
高精度複合研削盤を発売
- 2010年(平成22年)**
インドでEPSの生産を開始
5軸横形マシニングセンタを発売
- 2011年(平成23年)**
インドネシアでEPSの生産を開始
- 2012年(平成24年)**
伊賀試験場開所
- 2014年(平成26年)**
大型軸受技術開発センター本格稼働
- 2017年(平成29年)**
ステアリング事業の強化を目的とした
富士機工株式会社の完全子会社化を決定
モロッコでEPS生産拠点設立を決定
インドのSona Koyo Steering Systems社
(現JTEKT India LTD.)の株式を追加取得
パワーアシストスーツの開発を発表
高耐熱リチウムイオンキャパシタの開発を発表
ソフトウェア開発拠点
「ジェイテクトIT開発センター秋田」を設立

※ TOYOPUCは株式会社ジェイテクトの登録商標です。 ※ ITCCは株式会社ジェイテクトの登録商標です。 ※ トルセンは株式会社ジェイテクトの登録商標です。